

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第70号
令和5年5月29日

- ◆一年先を見る者は花を植え ◆十年先を見る者は木を植え
◆百年先を見る者だけが人をつくる (中国の故事から派生した言葉)



5月22日(月)に第1回本部運営会議を開催いたしました。会では、今年度の事業計画を提案し、承認を頂きました。この事業計画を作成する際に重視したのは、以下に記した各学校と推進委員さん方から出された課題や今後取り組みたいことと昨年度末の本部運営会議で出された提言です。

① 各学校や推進委員さんからの課題：R4年度末報告書より

- 1 地域行事への参加、地域教材開発等 (11校)
- 2 コロナ自粛からの再開 (6校)
- 3 ボランティアバンクの充実 (6校)
- 4 年間計画の立案・整備 (5校)
- 5 目標や資質・能力の共有 (5校)
- 6 学びや活動の情報発信 (3校)
- 7 環境整備支援 (玉名市の本年度の目標に設定)

② 本部運営委員会会議での提言：R4年度会議録より

- 1 何をするか積極的に伝え、好事例を紹介してはどうか。
- 2 ボランティアバンクの共有が必要ではないか。
- 3 校区の団体等との連携が必要ではないか。
- 4 地域行事への参加を積極的に行えないか。



これらの課題等にどのように応え、解決につなげていくか考えて作成した計画です。詳細は、次回の地域学校協働本部会議(6月開催予定)でお伝えします。

	【コーディネート機能】	【多様な活動】	【継続的な活動】
事業内容	<input type="checkbox"/> 学校運営協議会との一体的推進 ※教育総務課と連携 <input type="checkbox"/> 地域学校協働活動推進員の配置 (22名) <input type="checkbox"/> 会議・研修会等の開催 (1)地域学校協働活動推進員への委嘱状交付式 (4月21日) (2)本部事務局の学校訪問 (6月～) ※各学校及び地域活動の情報収集 ※各学校及び地域課題への情報提供及び支援 (3)地域学校協働本部運営委員会 (5月、3月) (4)地域学校協働本部 (推進員・地域連携協働担当職員) 会議 (6月、2月) (5)中学校区推進員連絡会 (中学校区ごとに開催。事務局も積極的に参加) (6)授業参観、事業参観	<input type="checkbox"/> 様々な活動 (各学校で特色ある活動を実施) <input type="checkbox"/> 学習指導 <input type="checkbox"/> 部活動指導 <input type="checkbox"/> 安全指導 <input type="checkbox"/> 学校行事 <input type="checkbox"/> 読み聞かせ <input type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 地域学習 <input type="checkbox"/> 地域施設交流 <input type="checkbox"/> 地域行事参加(地域の受け皿) <input type="checkbox"/> 児童生徒が参加企画している活動等 ※ 好事例の収集と共有の推進 <input type="checkbox"/> 放課後子供教室 (6月上旬～2月下旬) (1)玉水学びの教室 (今年度9月より再開予定) (2)放課後むつみ教室	<input type="checkbox"/> 研修、事業だより、市ホームページ、市広報誌等を活用した情報提供※1 <input type="checkbox"/> 地域ボランティアの募集、地域ボランティアバンクの活用・更新 ※2, 3 <input type="checkbox"/> 社会に開かれた教育課程を踏まえた地域学校協働活動年間計画の作成・充実※4 <input type="checkbox"/> 学校、PTA、社会教育関係団体、自治会等のネットワークを活用した周知 ※5 <input type="checkbox"/> ハンドブックや参考資料・事例集を活用した地域住民や学校関係者への普及啓発、理解の促進 ※1 2 3 4 5

- 1 各学校の課題への積極的な支援及び好事例紹介(年間計画、地域学習、ボランティアバンクなど)
- 2 ボランティアバンク内容一覧の紹介
- 3 地域の各種団体との連携推進(地域学校協働本部図の紹介)
- 4 3部門に分けた年間計画例の紹介
- 5 学校HPやお便りの活用と地域学校協働活動ページの位置づけ

本部運営委員会で出された意見

会議では、山平県統括アドバイザー、岩田社会教育主事、各委員さん方から、以下のようなお意見を頂きました。今後の取組に活かしていきます。ありがとうございました。

- ◇地域学校協働活動について（目標や資質・能力の共有や教育課程に沿った年間計画の作成）は、推進員や学校が提案し、学校運営協議会の中で、議論して進めていくことが大切。加えて、中学校区の推進員で連携して進めることが効果的。
- ◇地域学習（地域行事への参加等）は、教育課程内（行事や総合的な学習等）で行えるが、休日の地域行事への参加は、保護者や子ども会、地域の団体等の受け皿が必要
- ◇地域との関わりを進めるには、中学校のボランティアクラブの活動を活用する。
- ◇教育活動への地域の支援を進めるには、学校運営協議会や行政との連携が重要
- ◇休みの日の地域行事に小・中学生の参加を呼びかける場合は、スポーツクラブや部活動との調整が必要

事業だより「人を育て地域を創る」発行計画

発行予定	内 容
69号（5月上旬）	事業の概要 等
70号（5月下旬）	事業の概要 等
71号（6月中旬）	事業の概要 等
72号（7月上旬）	放課後子供教室の活動紹介
73号（8月上旬）	玉名中校区（玉名町小、築山小、滑石小、玉名中）の活動紹介
74号（9月上旬）	玉南中校区（八嘉小、伊倉小、玉南中）の活動紹介
75号（10月上旬）	玉陵中校区（玉陵小、玉陵中）の活動紹介
76月号（11月上旬）	有明中校区（大浜小、豊水小、横島小、有明中）の活動紹介
77月号（12月上旬）	岱明中校区（大野小、睦合小、鍋小、高道小、岱明中）の活動紹介
78号（1月上旬）	天水中校区（玉水小、小天小、天水中）の活動紹介
79号（2月上旬）	年間の総括的内容
80号（3月上旬）	年間の総括的内容

寄せられた情報をもとに「事業だより」を作ります。よろしくお願いします!!

- ① 各校区の活動の様子を事業だよりで紹介していきたいと思えます。活動の様子を写真に撮り、写真のタイトル（〇年生の～、◇◇の学習、☆☆の時間、△△活動等）や子供、地域ボランティア、地域学校協働活動推進員、担任や地域連携担当職員等のコメントを蓄積しておいてください。
- ② 上の「事業だより発行計画」をご覧ください。発行予定の前月に本部事務局からデータ提出のお願いを発信しますので、それに依って提出をお願いします。
- ③ データの提出先は、community@city.tamana.lg.jp です。
- ④ 皆様から寄せられた情報等をもとに事業だよりを作っていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ⑤ 変更の希望やご意見、お尋ね等がありましたらコミュニティ推進課 75-1312 までお寄せください。